

Ivanti License Optimizer for Servers

Ivanti® License Optimizer for Servers は、ソフトウェア資産管理 (SAM) をデータセンターに取り入れます。仮想化やクラスタリングのレイヤーを把握し、ユーザーが適切な調整を行い、ソフトウェアへの支出を最適化することを可能にします。このソリューションは、データセンターのディスカバリを自動化し、手動スクリプトにつきもの人的エラーのリスクを軽減します。これにより、ソフトウェアライセンス状態を最適化し、最新のコンプライアンスを守り続けることができます。



データセンターの資産を把握

どんどん複雑化するデータセンター環境がソフトウェア資産への支出を悪化させています。*一方で、これらの資産について把握している情報が限られている場合、最も価値のある業務上不可欠なアプリケーションがリスクにさらされる可能性や、それらのアプリケーションに対して多額のコストが生じる可能性があります。Ivanti® License Optimizer for Servers は、VMware、Hyper-V、Oracle VM、IBM Power Virtualization など、オンプレミスのハイブリッドクラウド仮想環境のディスカバリを自動化します。

このソリューションは、エディション、バージョン、サービスパック、ビルド番号など幅広いデータを取得します。また、インストール済みのソフトウェア、実行中のプロセス、実行中のサービス、ユーザー設定に関する情報を集約します。これにより、ソフトウェア資産の本格的なディスカバリを実現できます。

ベンダー別に情報の可視化を実現

Ivanti License Optimizer for Servers は、Oracle、Microsoft、IBM などのベンダーの価値の高いインフラストラクチャソフトウェア資産を見つけ出す際に役立ちます。Oracle サーバーワークシートを生成する自動化されたプロセスにより、時間を節約し、作業を簡素化します。

Data Center Discovery 技術は、SQL サーバーインスタンス、Active Directory、SharePoint サーバーなど、Microsoft 製品のディープエージェントレスキャンを実行します。さらにこのソリューションは、ネットワークパフォーマンスや経費に影響を及ぼすことなく、DB2、DataStage、WebSphere などの IBM 製品のスキャンも実施します。

資産依存を実現

所有している資産について理解を深め、アプリケーション、データベース、仮想化、クラスタ、ストレージ間の関係に関する情報を入手します。

このソリューションは、サーバーで実行中のプロセスとポートを使用しているプロセス間の関係を理解する上で役立ちます。この情報は、最終的に資産のどこで問題が生じているのかを特定する上で役立ち、修復や復元にかかる時間の短縮につながります。

License Optimizer for Servers には、原因と結果に関する分析機能も装備されています。つまり、導入前に実施される変更と影響に関する分析により、展開前にマイナスの影響を修正できます。

コネクタと正規化でデータを単純化

License Optimizer for Servers には、信頼できる唯一の情報源に情報を正規化するため、膨大なタイトル数のグローバルソフトウェアライブラリが装備されています。正規化された情報は、強力なライセンス資格エンジンと照合されます。このソリューションにより、拡張可能な API、ウィザードベースのコネクタビルダー、幅広い既存の事前設定コネクタを通して、あらゆるデータソースに結び付けます。

また、License Optimizer for Servers には自然にプラットフォームに組み込むことができるデータ変換機能も装備されているため、データ品質を検証し、修正やクレンジング作業を実行できます。データソースのマージや、マスターリストの検索、値の置換を実行できます。

IBM、Oracle、Microsoft、およびその他のベンダーのライセンス使用状況に関する情報を特定

購入したソフトウェアと使用中のライセンス数を一致させることに多くの企業が悪戦苦闘しています。その結果、企業が購入するライセンス数が不足し、コンプライアンス違反や監査に脆弱な状況に陥る場合があります。もしくは、ライセンスを過剰に購入し、リソースを無駄にしている場合があります。License Optimizer for Servers には、IBM、Oracle、Microsoft などのベンダーのライセンス使用状況に関する情報を特定する総合的なアルゴリズムが採用されています。不足しているライセンスや過剰なライセンスを把握できるだけでなく、コストを積極的に削減するための最適化に関するガイダンスも得られます。

複雑なソフトウェア資産の最適化

継続的に変更/更新される複雑なライセンスに関わっている場合特に、所有しているソフトウェア資産を最大限に活用することが難しくなります。最先端のライセンス管理体制のサポートを使用して保有ライセンスと使用状況のデータを一致させることで、ソフトウェアに費やしているコストを最大限に活用し、コンプライアンス違反による財務面でのリスクを排除できます。これには、クラスタリングと仮想化が広く展開されている複雑なデー

タセンター環境が含まれます。

「What if」モデリング & 分析の作成

起こり得る事態を想定していますか？License Optimizer for Servers は、クラウド移行などの取り組みのシナリオを作成し、時間やリソースを実際に費やす前に計画している取り組みがもたらす結果を見ることを可能にします。節約できる可能性があるエリアを特定し、技術投資の効果を数値で示し、予算と照らし合わせて進行状況をモニタリングできます。また、ソフトウェアのコストをサービス用に割り当て、資産の償却などの要因を詳細に把握できるモデルを構築できます。正確なユーザーデータと資産価格だけでなく、さまざまなクラウドプロバイダーや展開モデルに関する具体的な価格計算を活用します。

ベンダー監査でリスクを軽減

自社環境にある資産を推測することを止め、SAMに対する積極的なアプローチを取りましょう。高額な罰金が課せられる結果となることが

多いベンダー監査のリスクを軽減します。ベンダー監査により、ITに割り当てた予算から何百万ドルをも無駄にしなければならなくなる場合があり、ブランドや評判に傷が付く原因となります。



www.ivanti.co.jp



03-5226-5960



Contact-Japan@ivanti.com

Copyright © 2017, Ivanti. All rights reserved. IVI-1981 07/17 JC/BB